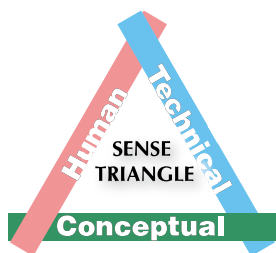


# みんなで創る研修所

研修をもっと身近に、もっとみんなで



# けんしゅう

令和8年  
6月発行

No. **134**

宮城県市町村自治振興センター・宮城県市町村職員研修所  
〒981-3341 富谷市成田二丁目 22 番地 1 (東北自治総合研修センター内)  
TEL: 022-351-5781 FAX: 022-351-5780 E-mail: moushikomi@thk-jc.or.jp  
<http://www.thk-jc.or.jp/sityouson/index.html>

## さあ、学びの季節到来 ～ 新年度、本格的に研修がスタート ～

令和8年度の研修が始まりました。今年度は、職階に応じた階層別研修の充実とともに、職員一人一人の能力向上を目指し、多様な専門研修を開催します。研修を通して、幸せな地域社会を守り創造していく自治体職員の育成、成長を後押しします。



### 研修担当職員研修

研修担当者として研修効果を高めるヒント、職員のキャリア形成をテーマに、各自治体担当者が交流し学び合いました。  
(4月21日 101教室)



### 管理者研修 I

補佐職の役割とは何か。中間管理職として必要な政策財務、組織マネジメント能力の向上を図りました。  
(5月13日～15日 101教室)



### 条例・規則作成研修 (基礎編)

条例・規則の立案形式など、改正実務の基礎を学び、実践に活かせる知識、技能を習得しました。  
(5月18日～19日 講堂)



### 監督者研修 I

適正な行政運営に必要な財務の知識、チームマネジメントなど組織の要としての心構えを学びました。  
(5月20日～22日 301教室)

## 「公務員としての使命」指導者養成研修を実施 ～仕事への志を、後輩へ伝え継ぐ講義～

公務員としての使命とは何か。「誇り」や「やりがい」を後輩に伝えるための指導者養成研修が実施されました。3日間の研修に取り組み、9名が修了。新たな指導者に認定されました。今後は職場の指導者、また市町村職員講師として、活躍が期待されます。



指導者を目指し、熱心に取り組む受講者の皆さん（5月13日 301教室）



スピーチ演習（5月14日 301教室）



一人ずつ模擬登壇（5月15日 301教室）



### 研修所 de パチリ! ㊟

#### この春、着任しました!

今年度の宮城県市町村自治振興センター・宮城県市町村職員研修所職員一同です。どうぞよろしくお願いいたします。



左) 松田航さん〈大和町〉、中央) 高橋義晴さん〈女川町〉、右) 岩渕みなみさん〈多賀城市〉

(右表は令和8年4月1日現在の所属、職名一覧)

所属・職名	氏名	派遣元など
事務局長兼研修所長	後藤 重孝	栗原市
事務局次長兼総務課長	高橋 義晴	女川町(新)
総務課事務員	柳沼 美和	
研修所次長兼研修課長	櫻井 利和	塩竈市
研修課主事	大村 拓也	山元町
主事	佐藤 彰斗	気仙沼市
主事	岩渕みなみ	多賀城市(新)
主事	松田 航	大和町(新)
調査研究員	丹野 修	
調査研究員	本田 幹枝	
研修課事務補助員	加藤 真奈美	

### シリーズ【研修事始(けんしゅうことはじめ)㊟】

「ほめる」は人のためならず

かつて門をたたいた教室で『人間関係を豊かに広げる5つのポイント』の1つ目は「挨拶まめな人間に」。2つ目が「惜しみなくほめ言葉を与える人間に」と教わった。(3つ目以降は、またの機会に…)

「ほめる」とは相手の優れた点や努力を正當に評価し、それを口にして相手に正しく伝える行為。相手を観察し、タイミングを見て具体的にほめる。そのためには、日頃から観察力、洞察力、語彙力などを磨く姿勢が物を言う。ほめられると嬉しい。ほめた方もまた、爽やかな気持ちになる。それは人間関係を築き、互いに成長に向かう瞬間である。

あれから35年。「少し、わかってきたね」とほめてもらえるだろうか。

調査研究員 本田 幹枝



### 第三期研修受講受付開始

下記研修の受講申し込みを受け付けています。研修内容の詳細は公式HPに掲載しています。また受講要件などは、貴団体の研修担当にご確認ください。

- ◆会計学基礎
- ◆私債権管理・回収
- ◆地方自治制度
- ◆政策法務
- ◆クレーム対応
- ◆メンタルヘルス(ラインケア)
- ◆ワンペーパーで伝わる資料作成
- ◆研修指導者フォロー
- ◆官民協働ワークショップ

### 編集後記

■今年度、大和町から派遣で参りました松田と申します。若輩者ですが、皆様のお力をお借りしながら全力投球で頑張りたいと思います。よろしくお願いたします(松田) ■現在の業務と想像とのギャップに悩みを抱く季節だろうか。「部署や職種でなく『私はどんな作業が楽しいか』具体的に捉え言葉にすることから」とネットで読んだ。「世界を動かそうと思ったらまず自分自身を動かせ」(ソクラテス)ともある(幹)

